

## 美術科 高校2年生 学習指導案

題材名：9坪ハウス-私の空間-

### (1)本時のねらい

制作へ臨むにあたっての導入として用語解説や鑑賞を行い、生活の中に見られる形体や色彩がつくりだす機能美と環境におけるデザインの役割を理解し、生活空間をより快適にするための空間デザインに関する考えを深め、創造的に発想し構想を練る。

(高等学校学習指導要領【芸術学 音楽編 美術編】 p.448-449)

鑑賞を通して、人とモノと空間の関係性やデザインは社会の変化や人々の生活と密接な関係をもつ造形的な創造活動であることを理解し、作品や日常で目にする建築物などに対する見方や感じ方を深める。

(高等学校学習指導要領【芸術学 音楽編 美術編】 p.449-450)

### (2)準備・資料等

制作内容のプリント(生徒配布用)、ワークシート①、②、制作物の見本、カッター、三角スケール、スチのり、プラスチック板、スチレンボード(材料・道具説明時に使用)

### (3)本時の展開：2時限連続、100分

時間	学習内容	教師の指導・留意点	評価規準
導入 (20分)	・主題生成：制作内容に関連する「9坪ハウス」の解説、制作内容及び今後の授業の流れについての説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の図面や模型写真を用い、制作の流れや制作物についての具体的な説明を行い、立案から模型完成までの大まかな見通しを持たせる。</li> <li>・「9坪ハウス」の説明場面で用いる言葉は、生徒たちが聞きなれていないものが多いと想定し、分かりやすく丁寧な説明を心がけると同時に写真やテキストを効果的に用いて興味を持てるように工夫する。</li> <li>・生徒の反応や理解度を加味した上で話の速度を調整し、制作物や制作全体の流れについて理解を深められるようにする。</li> </ul>	<p>制作内容及び制作に関連する言葉について興味をもち、理解できる。</p> <p>(思考力・判断力・表現力、学びに向かう姿勢)</p>

	<p>・鑑賞：制作に関連し、参考となる生徒作品の紹介・ポイントの解説（3点）</p>	<p>・主題生成での説明を踏まえ、生徒作品の紹介・ポイントの解説を行うことで、空間構成や表現方法の工夫についての理解を更に深められるようにする。</p> <p>・デザインのポイント（見どころ）に加え実際に制作を進めていく際のポイント解説（材料の扱い方など）を交えた解説を行うことで、自分はどのような空間にするか、どのような材料を用いて制作を進めていくか具体的に考えられるようにし、制作物の完成イメージを抱かせる。</p>	<p>他者の作品を通し、制作意図、表現方法の工夫や視点の幅広さ、目的や機能との調和から生まれる美しさを感じ取れる。</p> <p>（鑑賞の能力）</p>
<p>制作 (80分)</p>	<p>・制作：空間の構想を練る 【ワークシート①】 A3用紙に ①制作物のタイトル ②コンセプト ③制作する9坪(1/50)の平面図・立面図へゾーニングを記入し、授業終了後提出</p>	<p>・案検討の際、自身の発想・構想をキーワードや簡単なスケッチで表すことも有効であることを伝える。</p> <p>・アイデア出しに行き詰った生徒に対しては、どのような空間が自分にとって快適なのか、限られた面積でその空間を実現するためにはどうすればよいのかを考えられるよう相談に乗る。</p> <p>・第2回るとき、速やかに簡易図面制作へ移行できるよう、ゾーニングは、可能な限り具体的に示すよう指導する。</p>	<p>デザインと生活・社会との関わり、人とモノと空間の関係について理解した上で様々な視点から発想の幅を広げ、空間の構想を練る。</p> <p>（発想・構想の能力）</p>